

幼児文化芸術

心のアンテナ

「大谷翔平」の快進撃がとまりません。この原稿が届くときには、ホームラン競争で優勝しているかもしれません。

ところで、大谷選手のトレーニングには、花巻

東高校時代に培った原田メソッド（原田隆史先生）があります。特徴は、「心づくり」に重きを

置いた目標達成の5つのアプローチです。

①「心を使う」未来をイメージする②「心をきれいにする」清掃、奉仕、エコ活動等③「心を強くする」ルーティン行動を続ける④「心を整理する」毎日のふり返りと明日への準備⑤「心を広くする」感謝の気持ちを持つ。偉業の陰には、心構え、心の使い方があるようです。

近年、幼児教育は、EQ（心・非認知能力）が育つことが科学的に立証されました。大きくは、①忍耐力②感情のコントロール③社会性、強くする」という三つの心の力です。

本財団では、心根をつくる幼児期に、一流、本物にふれる文化芸術体験をプログラムしていく。ダンス、音楽、日本文化、異文化を観る、聴くだけではなく、実際に表現し、創造することで、心を動かし、ともに感動を味わえるオリジナルプログラムです。

そして毎年3月には、一年の集大成として

会員園の親子が一同に会し、とともに歌い、体

験する『幼児文化芸術祭』が開催されます。

幼児期からの文化芸術体験は、多くの感動体験により心を動かし、感性という心のアンテナを、広く、強く、美しく育てます。

今年も会員園での活動が充実し、未来の大谷翔平、一流・本物の人材が生まれることを願っております。

(財) 幼児文化芸術協会 会長 岡田勝彦

2021年7月吉日
第24号

発行 :



一般財団法人
幼児文化芸術協会

鳴海ヶ丘幼稚園

健康な体を作ろう

五月十九日、第一回目の文化芸術体験は、講師にAIRI先生をお招きして「エアロビクス」を体験しました。

エアロビクスとは、ダンス形式の有酸素運動。よく、スポーツジムなどで行われています。「元気発刺」というイメージがありますが、AIRI先生はそのイメージそのものでした。

まず始めに、優しいピアノの音色に合わせて柔軟や準備体操でウォーミングアップ。体を大きく伸ばしたり、前屈をしました。そして、曲調が軽快なりズムに変わると、いよいよエアロビクスの始まりです。AIRI先生の軽やかなステップ、周りまで明るくなるような笑顔で見ているだけでも元気になれました。

また、演奏を聴くだけでなく、人の背丈より大きなハープから1mほどの高さのものまで4種類のハープの紹介や、「のむのむ」の楽しい掛け合いを交えながら、学年毎三〇分（年少組は十五分）のプログラムを終えました。



グランドハープ演奏

今回の芸術体験は、グランドハープの演奏会です。ホールに入ると大きなハープが目に入り、子ども達は興味津々です。

進行役の「のむのむ」の挨拶があり、いよいよ演奏会の始まりです。

グランドハープのきれいな音色がホールに響きますと、みんなうつとり。ハープにあわせた「めぐちゃん」の素敵な歌声を聴いたり、みんなで「にじ」や「かえるの合唱」などを歌ったり、とても楽しくすごすことができました。



会員園トピックス

また、演奏を聴くだけでなく、人の背丈より大きなハープから1mほどの高さのものまで4種類のハープの紹介や、「のむのむ」の楽しい掛け合いを交えながら、学年毎三〇分（年少組は十五分）のプログラムを終えました。こうした積み重ねが、豊かな心を育てる一助ではないかと思います。

会員園ご紹介

- 栄光八事幼稚園(天白区)
- 小幡あさひ幼稚園(守山区)
- 志だみ幼稚園(守山区)
- とみよし幼稚園(愛西市)
- 名古屋西幼稚園(西区)
- 鳴海ヶ丘幼稚園(緑区)
- 美里幼稚園(豊田市)

※50音順

第8回 幼児文化芸術祭 DVDに収録、3月に配布しました♪

☆収録内容☆

- 希望の歌～交響曲第九番～(年長児・保護者出演)
- 親子ワルツ(年中児・保護者出演)
- その他様々な文化芸術の祭典



Information

第8回 夏季保育者研修会

今年度は7~8月中に各園で予定を組み
DVD視聴にて開催いたします。

☆研修内容☆

- <はじめに>会長挨拶 DVD 録画配信
- <第1部>「私が一番受けたいココロの授業」DVD 視聴
講師：比田井 和孝・美恵
- <第2部>「第8回幼児文化芸術祭」DVD 視聴
「文化芸術の取り組みについて」
*各園での文化芸術への取り組み、体験プログラムの内容について話し合いましょう。